

航 純 ○ 航 純 純 航 純 ○ ○
子 子 子 子

「の走航同別よちっ、・によて荷玄つ来物関いとてを、・じ持朝やんなんて、・で靴勝手履に行こうとする」と純子

「航純かてな航純入てる航同いは子りつわ今母子おん。く、・た手い頑てけ日さ微はたの航る着りだを、手張言にはん妙席よコ方。・替ビき合いをつつい大。なにうツか朝机えんまわた合ててか切い顔座。・普ら食にをグすせだわ来たななつをるさを高をは済へてきせてわいテもし。・あ持岸見豪ま朝、・までちよわス通て航、・つ純て華せず、・よ。・トリ、・座て子たなてうこおなで順つやめ朝少だれ父んい食さだいべんかつてもらって、・頑、・し張そつん。

対來吐置そ面てくかうに牛れに乳キて入る。」

○
れ11り力でるかラ高高て87、・誰がなジるジ岸岸い日日勉テも、・りオ。・才航家る、・強シいポのを窓を、・。2水ををなツ豪止の鳴1航3再閉いポ雨め外ら6の日ま開め。・ツ。・でし、・部まです、・航と航力はな、・屋でバるラ、・街、・雨が一、・はツ。・ジ深灯立テのら人夜中がカオいがちン音テで間付レをた光上をがス勉テケンつめつが開しト強スらダけ息てつけて勉机トレ、・をいてるい強にとては席吐る外とるを座書お5にきだを外。・しつかり月座、・け見は航てて、・、

翔 航翔 航翔

翔 ○ ○

だ 翔 れ 少寝り翔 ん翔同
かだ 何やた 何し転か 待と
らつ仰でめん空し体がら航てか走 4
て向：ろだをてをる引の！登つ階
けよよ向ん起。きとろて・
こに いだこ空離こ う来渡
ん寝 たよしはしろ とるり
な転 ま！て雲、に しと廊
にん ま」航ひ2走 て、下
もで ）をと入つ い航
空空 も見つ、て る、
はを うてな廊行 °高
晴見 い、い下き い
れて い 快に、
て、 いん 晴仰航 手
い だ °向を す
る ん ； 翔け手 すりを
ん 疲 、にす な

○ 仲間 ○ ○

い翔同 翔 ▷と翔同
る、・ 、 し、・
°靴校 仲おて走グ
の舎 間い校つラ
ま・ の、舎てウ
ま階 声どのはン
必段 をこ方たド
死 無行に仲
に 視く走間
階 しんっに
段 てだて抱
を 走よ行き
驅 っ！くつ
け て、°か
上 行 れ、
が く 。ハ
つ て ツ